

# 令和5年度 若狭町立野木小学校スクールプラン

<b>児童の実態</b> ・何事にも真面目に取り組む ・相手の気持ちを考えて行動できる ・温かな心を持ち周りにもやさしい	<b>保護者や教師の願い</b> ・確かな学力をつけてほしい ・豊かな心を持ってほしい ・たくましい心と体を作ってほしい	<b>【若狭町教育大綱・教育振興基本計画の基本理念】</b> 自ら学び考える主体性と多様な人々との協働により、「未来を拓く力」を培う自立と共生の心と、ふるさとへの誇りと愛着心を持ち、グローバルに活躍できる人材を育成する。	<b>【めざす学校像】</b> 笑顔あふれる学校 安心安全な学校 地域に愛される学校	<b>【めざす教職員像】</b> 学び続ける教職員 プラスαのある教職員 信頼される教職員
<b>【学校教育目標】</b> 自ら問い 自ら考え 自ら行動する				

**【研究主題】【研究主題】** 自ら問い自ら考え自ら表現する児童の育成  
 ～主体的・対話的に学びを深める授業づくりを通して～

## 【めざす児童像】

<b>自分の考えを持つ人</b>	<b>自分や人を大切にする人</b>	<b>チャレンジする人</b>
------------------	--------------------	-----------------

## 【重点目標】

自分の考えを持ち、伝える力を育てる	自己肯定感と共感力を育てる	目標に向かって粘り強く取り組む力を育てる
-------------------	---------------	----------------------

## 【具体的取組】

・「問い」を生み出す課題と提示の工夫をする。  ・全校の場や外部の人の前でも進んで堂々と発表できる態度と力を育てる。  ・ふるさと教育の充実を図る。 （米作り、野木町との交流、外部への発信等）	・自己有用感と、自己決定力を育てる場を設定する。  ・たてわり活動や地域の方など、様々な人達との交流の場を増やす中で思いを伝え合う。  ・人権教育の日常化を図るとともに、いじめ・不登校の未然防止に努める。	・個人の目標(学習、運動、読書等)を設定し、目標に向かって努力する意欲を育てる。  ・「チャレンジタイム」を設定し、様々なことに挑戦する場とする。  ・学級行事や学校行事を、児童が主体的に創意工夫して企画・運営できるようにする。
---	--	--

## 【数値目標】

・問い(はてな)を持ちながら学習に取り組む(90%) ・人の前でしっかりと話すことができる(90%) ・ふるさと野木について多くのことを知る(90%)	・自分や他人を大切にする(90%) ・学校が楽しい(90%) ・いじめがなく安心して学校生活を送れる(90%)	・目標を持って様々なことに挑戦する(90%) ・学校や家庭でたくさんの本を読む(80%) ・自分で考えて行動したり工夫したりする(80%)
---	---	---

**【家庭・地域との連携】 信頼される学校づくり**  
 ・保護者が相談しやすい雰囲気づくり ・地域と共にする学習活動や地域との体験活動の推進 ・学校だよりやSNS等による積極的な情報発信

**【業務改善の取組】**  
 ・勤務時間に関する個人目標の設定 ・教職員間の連携と情報共有の促進 ・休暇を取りやすい職場環境作り